校異源氏物語・せきや

いよのすけといひしは故院かくれさせ給て又のとしひたちになりてくたりしかはかのはゝき木もいさなはれにけりすまの御たひゐもはるかにきゝて人しれすおもひやりきこえぬにしもあらさりしかとつたへきこゆへきよすかたになくてつくはねの山をふきこす風もうきたる心ちしていさゝかかのつたへたになくてとし月かさなりにけりかきれる事もなかりし御たひゐなれと京にかへりすみ給て又のとしの秋そひたちはのほりけるせき入日しもこの殿いし山に御くわむはたしにまうて給ひけり京よりかのきのかみなといひしこともむかへにきたる人

くこの殿かくまうて給ふへしとつけゝれはみちのほとさはかしかりなむものそとてまたあか月よりいそきけるを女車おほくところせうゆるきくるにひたけぬうちいてのはまくるほとにとのはあわた山こえ給ひぬとて御せむの人　くみちもさりあへすきこみぬれはせき山にみなおりゐてこゝかしこのすきのしたに車ともかきおろしこかくれにゐかしこまりてすくしたてまつる車なとかたへはをくらかしさきにたてなとしたれとなをるいひろくみゆくるまとをはかりそ袖くちものゝいろあひなとももりいてゝみえたるゐ中ひすよしありてさい宮の御くたりなにそやうのおりのものみ車おほしいてらる殿もかく世にさかへいて給ふめつらしさにかすもなきこせむともみなめとゝめたり九月つこもりなれはもみちの色　くこきませしもかれの草むらむらおかしうみえわたるにせきやよりさとくつれいてたるたひすかたともの色　くのあをのつき　くしきぬいものくゝりそめのさまもさるかたにおかしうみゆ御車はすたれおろし給ひてかのむかしのこきみいま右衛門のすけなるをめしよせてけふの御せきむかへはえおもひすて給はしなとの給ふ御心のうちいとあはれにおほしいつることおほかれとおほそうにてかひなし女も人しれすむかしのことわすれねはとりかへしてものあはれなり

ゆくとくとせきとめかたき涙をやたえぬし水と人はみるらむえしり給はしかしと思ふにいとかひなしいし山よりいて給ふ御むかへに右衛門のすけまいりてそまかりすきしかしこまりなと申すむかしわらはにていとむつましうらうたきものにし給ひしかはかうふりなとえしまてこの御とくにかくれたりしをおほ

えぬよのさはきありしころものゝきこえにはゝかりてひたちにくたりしをそすこし心をきてとしころはおほしけれと色にもいたし給はすむかしのやうにこそあらねとなをしたしきいへ人のうちにはかそへたまひけりきのかみといひしもいまはかうちのかみにそなりにけるそのをとうとの右近のそうとけて御ともにくたりしをそとりわきてなしいて給ひけれはそれにそたれもおもひしりてなとてすこしもよにしたかふ心をつかひけんなとおもひいてけるすけめしよせて御せうそこありいまはおほしわすれぬへきことを心なかくもおはするかなと思ひゐたりつるはちきりしられしをさはおほしゝりけむや

わくらはにゆきあふ道をたのみしも猶かひなしやしほならぬうみせきもりのさもうらやましくめさましかりしかなとありとしころのとたえもうひ　くしくなりにけれと心にはいつとなくたゝいまのこゝちするならひになむすき　くしういとゝにくまれむやとて給へれはかたしけなくてもていきて猶きこえ給へむかしにはすこしおほしのくことあらむと思給ふるにおなしやうなる御心のなつかしさなむいとゝありかたきすさひことそようなきことゝ思へとえこそすくよかにきこえかへさね女にてはまけきこえ給へらむにつみゆるされぬへしなといふいまはましていとはつかしうよろつのことうひ　くしき心ちすれとめつらしきにやえしのはれさりけむ

あふさかの関やいかなるせきなれはしけきなけきの中をわくらん夢のやうになむときこえたりあはれもつらさもわすれぬふしとおほしをかれたる人なれはおり　くは猶のたまひうこかしけりかゝるほとにこのひたちのかみおいのつもりにやなやましくのみしてもの心ほそかりけれはこともにたゝこの君の御ことをのみいひをきてよろつの事たゝこの御心にのみまかせてありつる世にかはらてつかうまつれとのみあけくれいひけり女君心うきすくせありてこの人にさへをくれていかなるさまにはふれまとふへきにかあらんと思ひなけき給ふをみるにいのちのかきりあるものなれはおしみとゝむへきかたもなしいかてかこの人の御ためにのこしをくたましひもかなわかこともものこゝろもしらぬをとうしろめたうかなしきことにいひ思へと心にえとゝめぬものにてうせぬしはしこそさのたまひしものをなとなさけつくれとうはへこそあれつらきことおほかりとあるもかゝるもよのことはりなれはみひとつのうきことにてなけきあかしくらすたゝこのかはちのかみのみそむかしよりすき心ありてすこしなさけかりけるあはれにのたまひをきしかすならすともおほしうとまてのたまはせよなとついそうしよりていとあさましき心のみえけれはうきすくせある身にてかくいきと

まりてはて　くはめつらしきこととともをきゝそふるかなと人しれす思ひしりて

人にさなむともしらせてあまになりにけりある人　くゝふかひなしとおもひな

けくかみもいとつらうをのれをいとひ給ふほとにのこりの御よはひはおほくも

のし給らむいかてかすくし給ふへきなとそあいなのさかしらやなとそはへるめ

る